



CREATING VALUE FOR THINGS
THAT ARE THROWN AWAY

捨てられるモノに、価値をつくる

サーキュラーエコノミーを実現するスキーム

B-LOOP™は廃棄される繊維を回収・循環させ、サーキュラーエコノミーを実現するスキームです。

繊維製品の製造工程で発生した廃棄繊維や古着など、これまで捨てられてきた繊維を新しい繊維に生まれ変わらせ、新しい価値を持たせます。

私たちが目指すのは、「リサイクル」が特別なものではなく、いつの間にか日々の生活シーンに溶け込んでいく未来です。

本来捨てられるモノから価値のあるモノへと生まれ変わった製品を、この先も安心・安全な形で皆さまの元へお届けします。

私たちと共に、サステナブルな未来を築き上げ、次世代へつなげるより良い環境を目指す仲間として、B-LOOP™の取り組みにぜひご参加ください。

この先の地球を、より持続可能で美しいものにしていくためのパートナーシップへのご参加を、心からお待ちしております。



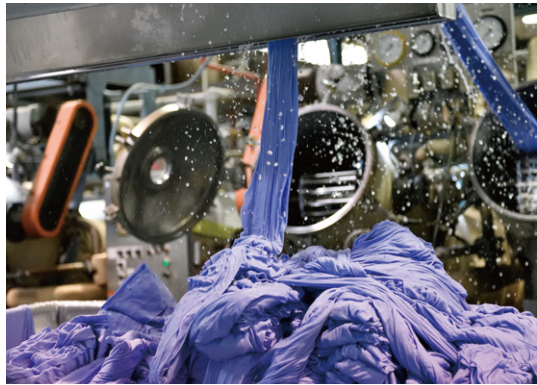
アパレル産業が 世界で2番目に有害な産業

近年、各産業界で注視されている環境破壊の問題は、アパレル産業においても非常に大きな課題となっています。

アパレル産業では年間約21億トンの温室効果ガスを排出(※)し、その約8割はモノづくりの工程で発生しています。加えて、私たちが日々身に着けている衣料は、その製造工程において水を大量に消費し繊維くずを発生させるなど、環境に大きく負荷をかけています。衣服の製造工程では多くの糸・生地が廃棄されており、そのほとんどは焼却処分されています。

私たちは、B-LOOP™を通じて本来捨てられる繊維を減らし、新しい繊維へと生まれ変わらせるプロジェクトをスタートしました。

※出典：FY21 Nike Impact Report





グローバルで繊維の循環を 可能にするスキームB-LOOP™

＼ アジアを中心としたグローバルなネットワーク ／

一般的なりサイクルポリエステルは、回収された使用済ペットボトルを選別・洗浄し溶かしてから糸に再生されます。

しかし、水平リサイクルによる循環型社会の実現には、繊維をもう一度繊維に戻すための取り組みが必要です。

B-LOOP™は、蝶理の強みであるグローバルなネットワークを活かし、日本・アジアで製造される繊維製品の製造工程で発生する繊維くずを回収・循環させる仕組みを構築します。



B-LOOP™の循環フロー



B-LOOP™によって実現可能なサステナビリティ

01 資源の有効活用

廃棄予定の繊維を再利用し、焼却処分される繊維を減少させます。

02 石油資源使用の削減

ポリエステル系への再生を通じて、限りある石油資源の使用量を削減します。

03 GHG排出量の削減

様々な製品への再利用を通じて、焼却処分を減らし温室効果ガスの排出を減少させます。

回収から再製品化までのバリューチェーン

B-LOOP™では、回収物の取扱い・輸送・再利用製品出口までを蝶理が一貫してパートナー企業と協力してアレンジします。ポリエステルでは、蝶理の強みであるグローバルな合繊メーカーとの協業により、単なるリサイクルだけでなく付加価値をもつ糸を提案いたします。蝶理が持つテキスタイルの生産、縫製背景を活用して生地化・製品化まで手配することも可能です。

北陸産地（福井県、石川県、富山県）は、繊維産地として400年以上の長い歴史を持ち、合成繊維の生産・加工を強みとしています。蝶理は北陸に支店を開設して以降、産地に根付いた繊維事業の発展に努めてきました。

私たちは、蝶理との結びつきが強い北陸産地企業と連携し、繊維の廃棄量削減に貢献できるよう、糸・生地の生産工程で発生する廃棄繊維を回収・再利用する取り組みを行っています。





SUSTAINABILITY
COMES FROM THE WHOLE SUPPLYCHAIN.

